

追加在庫

A5052B-H112

360 φ迄

A5056B-H112

360 φ迄

A5083B-O

360 φ迄

A2017B-T4

360 φ迄

A6061B-T6

360 φ迄

常時在庫品揃え
寸法切・定尺共

大河内金属株式会社

尼崎事業所 尼崎市鶴町7番25号
〒660 TEL(06)6411-6852 番
-0092 FAX(06)6411-6241 番
神奈川営業所 横浜市中区山下町194
外丸ビル9F
〒231 TEL(045)663-3611 番
-0023 FAX(045)663-2770 番

日刊メタルレポート

◆自動車生産台数

	7月	8月	9月
生産台数	86万6762台	89万6889台	92万4963台
前月比	+0.6%	+20.1%	+33.9%
前年同期	+8.5%	+23.9%	+46.2%

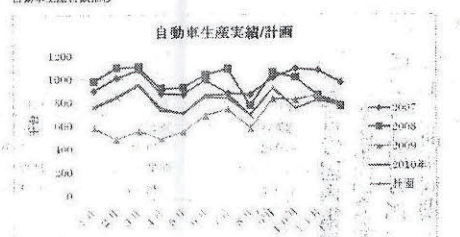
◆許通台数

	10月	11月	12月
許通台数	74万7200台	82万1900台	77万3300台
前月比	-19.2%	+10%	-5.9%

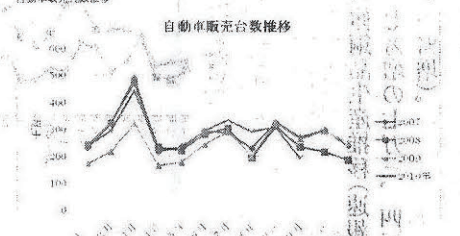
◆自動車販売台数

	8月	9月	10月
販売台数	29万789台	30万8663台	19万3248台
前月比	-12.8%	+6.1%	-37.4%
前年同期	-91.6%	+62.3%	-18.1%

自動車生産台数推移



自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

減の一九万三、二五八台。
日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数は前月比三七・四％増の六九万〇、六八九台。
日本自動車工業会発表によると、自動車生産台数は前月比三三・九％増の九二万四千九百六十三台。

◆自動車生産台数 【九月の経済指標】

十一月四日現在、セツル八、四〇〇ドル 建値が時間差で七〇万円スタートとなった。

た。後半は米金融緩和期待や米JPMorgan銀が銅のETFの上場申請したとの報、そして中国亜鉛精錬所閉鎖に伴う需給引き締まりに伴うつれ高から上昇するも、G20を終えて要人からの米金融緩和に対する懸念表明をうけて緩和後退懸念が台頭。しかし十一月二日のFOMCで予想以上の緩和が決定。



橋本健一郎氏

新設住宅着工数も伸び悩む

橋本金属・アルミ橋本健一郎氏リポート①

自動車生産・販売に陰りか

【概況】十月前半、中国製造業景況感指数が二カ月連続に上昇したこと、米追加金融緩和期待からのLME銅急騰に国慶節明けの上海銅が追いついたこと。さらに銅・アルミのETF(上場投資信託)設立の報による商品市場への過剰流動資金の流入期待から、LME銅八、四〇〇ドルと大幅上昇となった。

(二面へ続く)

銅原料の需給は緩和の様相も

LME銅相場は堅調な展開か

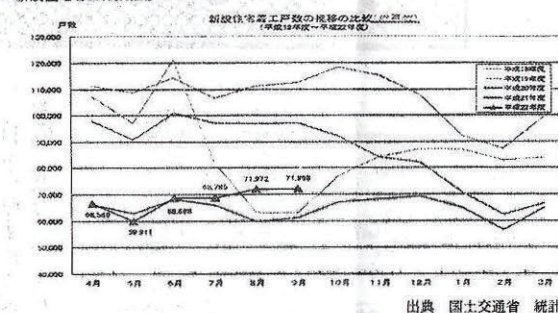
(二面より続く)

◆新設住宅着工戸数

国土交通省発表の新設住宅着工戸数は前月比〇%増の七万一千九百九十八戸であった(前年同期二・四%増)。

	7月	8月	9月
日本新設住宅着工数	6万8785戸	7万1972戸	7万1998戸
前月比	+0.1%	+4.6%	+0%
前年同期	-3.4%	-9.4%	+2.4%

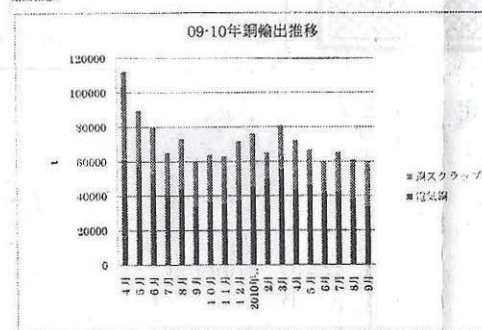
新設住宅着工数推移



◆貿易関連指標

財務省貿易統計によれば、輸出は電気銅が三万三、八三五t(前月比一・一%減、スクラップは二万六、〇一〇t(前月比一三・五%増)。

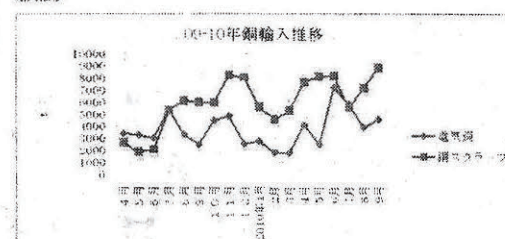
	7月	8月	9月
輸出			
電気銅	4万2725t	3万8070t	3万3853t
前月比	+2.3%	-10.9%	-11%
スクラップ	2万2571t	2万2909t	2万6010t
前月比	+24.7%	+1.5%	+13.5%



輸入は電気銅が四、五九二t(前月比一八・三%増)、スクラップが八、八四二t(前月比二三・八%増)。

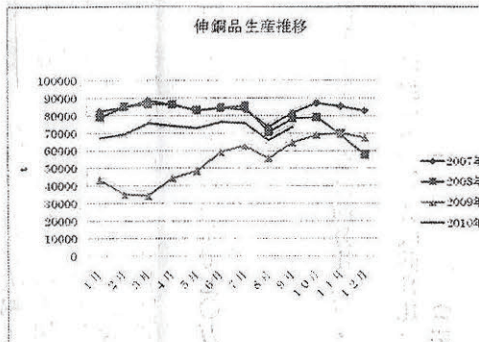
	7月	8月	9月
輸入			
電気銅	5826t	3880t	4592t
前月比	-19.5%	-33.4%	+18.3%
スクラップ	5807t	7140t	8842t
前月比	-32.3%	+29.7%	+23.8%

輸入推移



【九月の国内指標】

日本伸銅協会発表の伸銅品生産推移(速報)によれば前月比一一・七%増の七万三、四三〇t(前年同期一六・一%増)。



日本電線工業会発表の出荷速報(推定)は、前月比一四・五%増の六万一千七tであった。(前年同期一四・七%増)。(第六面に続く)

アルミ・銅 高値買受

柳金属産業株式会社

TEL 〇七二・七七〇・三三・五八二